

# CPMS 登録医療機関の皆様へ

2021年9月

## 1. 研究課題名 「クロザピン治療における血液内科との連携に関する精神科医療機関の全国実態調査」

## 2. 研究の意義・目的

クロザピン(商品名:クロザリル)は治療抵抗性統合失調症に対する有効性が認められている唯一の薬です。しかし、無顆粒球症や心筋炎、高血糖といった重篤な副作用が出現するおそれがあるため、クロザピンの治療には精神科が血液内科や糖尿病内科、循環器内科との連携体制を整備することが求められています。こうした連携体制を条件に精神科医療機関は Clozaril Patient Monitoring Service (CPMS) に登録することで、クロザピン治療の提供が可能となります。一方で、CPMS に登録していない精神科医療機関へのアンケート調査では、CPMS 未登録である一番の理由として「血液内科との連携ができない」ことが挙げられており、対策が求められています。

このアンケートは、精神科医療機関の CPMS 登録を促進してクロザピン治療を一層普及させるために、既存の CPMS 登録精神科医療機関における血液内科との連携の実態や、無顆粒球症等を呈した患者への対応、連携体制構築に関する工夫などを明らかにするために実施するものです。

実施期間:2021年倫理審査委員会承認後～2023年3月末

## 3. 研究の方法

WEB アンケート調査にて、CPMS 登録精神科医療機関での血液内科との連携状況についてお尋ねし、良好な血液内科との連携構築方法について明らかにします。

調査のご協力をお願いするのは、CPMS 登録精神科医療機関における、クロザピンに関する精神科責任医師の方です。

ご協力いただける場合、郵送された WEB アンケート調査の案内に記載されている URL もしくは QR コードから、アンケート専用 WEB フォームにアクセスしていただきご回答ください。回答所要時間は5～10分くらいです。ご回答をもって、研究参加にご同意いただいたものとします。謝礼などの報酬はございません。ご協力いただけない場合は、WEB アンケート調査の案内を破棄してください。そのことにより不利益を受けることは一切ありません。

## 4. 倫理的配慮と個人情報の取り扱いについて

本研究は千葉大学大学院医学研究院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。アンケート内容には回答者である医師個人が同定できるような質問はありません。どなたにご協力いただいたかを我々が知ることはなく、研究成果の発表の際にもご協力いただいた方の氏名や医療機関は一切公表されません。データは共同研究機関である獨協医科大学病院精神神経科にも提供され、解析されます。データ等は、千葉大学大学院医学研究院精神医学研究室で適切に保管します。

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、本揭示をしています。

研究実施機関(研究代表者): 千葉大学大学院医学研究院精神医学 (講師 新津富央)

研究参加施設: 獨協医科大学

お問い合わせ先: 千葉大学大学院医学研究院精神医学 (担当:新津富央)

電話: 043(222)7171 (代表)